

**オンラインで
れきし たいけん
歴史を体験!**

「まつどデジタルミュージアム」への情報を追加していくとともに、デジタルアーカイブ化をさらに推進していくため、立体的な歴史資料のデジタル化・公開など3D技術を活用した新たな手法にも取り組みます。

**じょうもんじだい
縄文時代に
タイムトラベル!?**

むかし せいけつ たいけん
～昔の生活を体験しよう～

市内小学生を対象に、緑豊かな自然の中で実際に竪穴住居に宿泊する「竪穴住居宿泊体験」や、縄文時代の土鈴や勾玉を作る「こども体験教室」を行います。

まな
**すべての学びは
「ことば」から**

自分の考え・思いを表現する「エッセイ」の学習を言語活用科日本語分野に取り入れ、児童生徒の書く力を育みます。

**子どもたちの
「なぜ？」を
だいじ
大事にします**

「総合的な学習の時間」を核とした教科横断的な探究活動や協働的な学びを通して、様々な課題を「自分ごと」としてとらえ課題解決に向かう力を育みます。

えほん まな
絵本で学ぼう

とくがわあきたけ
「徳川昭武」

国指定重要文化財・名勝である「戸定邸」を建てた徳川昭武を紹介する「絵本」を作成し、子どもたちが楽しく歴史文化を学ぶ機会を充実させます。

しょうちゅう せつぞく
**小中の接続を
たいせつ
大切にします**

「MatsudoCAN-DOリスト」に基づく学習で、英語の「聞く」「読む」「話す」「書く」の技能を育成します。

まご
**みんなで学ぶ
「にほんごルーム」**

日本語を母語としない児童生徒への支援として「にほんごルーム」のより一層の充実を図るとともに、進級等の新たな指導体制について、実態に即した日本語指導システムを構築します。

～令和5年度～
**ことばを育み
人がつながる
学びの松戸**

**スポーツを
きがる たの
気軽に楽しもう!**

若者世代を中心にニーズが高まっているアーバンスポーツなど、多くの市民が幅広くスポーツを気軽に楽しむ機会の充実を図るため、青少年会館に3人制バスケットボール3×3（スリー・エックス・スリー）のコートを整備します。

**まつど
おんがく
音楽フェスティバル
だい かい
(第3回)**

中高生の合唱や吹奏楽の演奏、参加型ワークショップにより、市民の方々が「音楽を体験できる場」の提供と拡充を図ります。

ひとりひとり
**一人一人の
まご
学びを支えます**

看護師アドバイザーの配置や個々の教育ニーズに対応した特別支援教育体制を強化します

あんしん
**安心な
かんきょう
環境づくり**

学校施設長寿命化・再整備計画（第1期）のうち、7校の事前調査を実施します。市内にある文化・スポーツ施設を、市民の方々が安心して利用できるようにします。

**スポーツ、文化・
げいじゅつかつどう ささ
芸術活動を支えます**

地域の多様な人材が連携し、子どもたちの学びを支える仕組みとして「(仮称)生涯学習人材バンク」を開発するため、部活動の地域移行にもつながるようなマッチングの仕組みづくりを進めます。

**あなたの
たいせつ
こころを大切に!**

スクールソーシャルワーカーを3人増員し、新たに東部地区に拠点校を増設して、児童生徒が抱える多様化、複雑化する課題の解決に向けて、丁寧かつ重層的な支援体制の充実を図ります。

松戸市教育委員会
https://www.city.matsudo.chiba.jp/kyouiku/index.html

こちらの二次元バーコードから、「令和5年度教育施策方針」がご覧いただけます。
このポスターに関するお問い合わせ先 教育政策研究課 ☎047-703-9811